

中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J) 令和4年度実施状況及び令和5年度実施について

令和5年4月13日
グローバル人材育成部

1 実施概要

(1) 日程

ア 実施日：令和4年11月27日(日)
イ 予備日：令和4年12月18日(日)

(2) 会場

ア 実施日：都立学校 150会場 民間施設 47会場
イ 予備日：都立学校 12会場 都有施設 1会場

(3) 受験者人数

ア 実施日：69,529人
イ 予備日：1,668人 (受験者の合計 71,197人)



2 令和4年度 出題・結果の概要

(1) 出題形式と評価の観点

ア 出題のねらいと形式

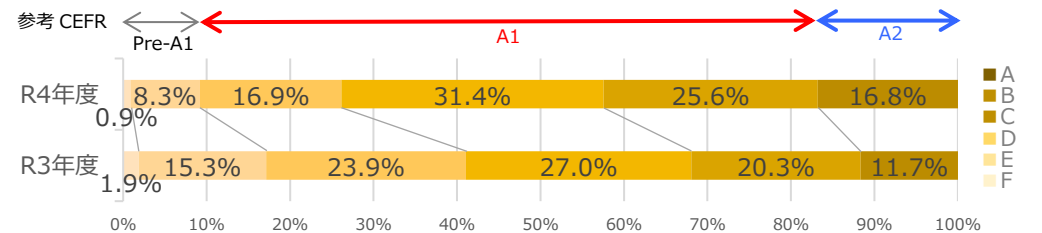
Part	出題のねらい	出題形式	出題数	評価の観点		
				コミュニケーションの達成度	言語使用	音声
A	英文を読み上げる形式の問題で英語音声の特徴を踏まえ音読ができる力を見る。	英文を読み上げる	2			○
B	図示された情報を読み取り、それに関する質問を聞き取った上で、適切に回答する力や、図示された情報をもとに「質問する」、「考えや意図を伝える」、「相手の行動を促す」など、やり取りする力を見る。	質問を聞いて応答する・意図を伝える	4	○		
C	日常的な出来事について、話の流れを踏まえて相手に伝わるように状況を説明する力を見る。	ストーリーを英語で話す	1	○	○	○
D	身近なテーマに関して聞いたことについて、自分の意見とその意見を支える理由を伝える力を見る。	自分の意見を述べる	1	○	○	○

イ 評価の観点

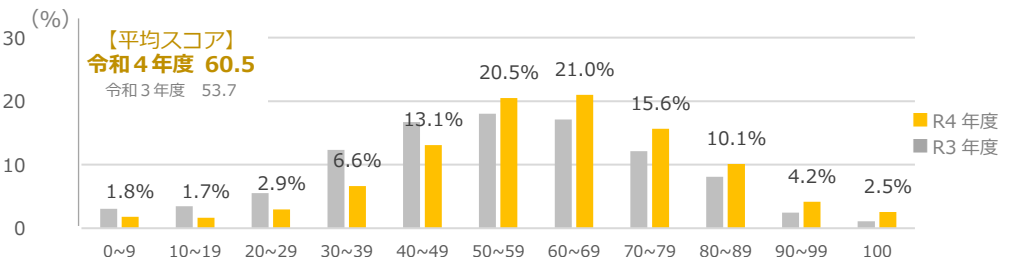
- (ア) コミュニケーションの達成度 [2段階(0~1)] コミュニケーションの目的の成立
- (イ) 言語使用 [5段階(0~4)] 語彙や表現の使い方や幅広さ、内容の一貫性、論理構成
- (ウ) 音声 [4段階(0~3)] 発音、イントネーション など

(2) 結果概要

ア ESAT-J GRADE 度数分布



イ 平均スコア及びスコア度数分布



(3) 評価の各観点の達成度 (11月27日実施分)

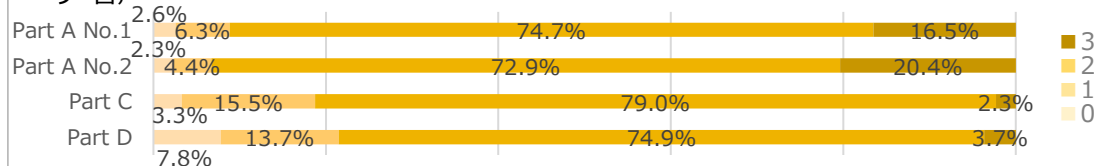
ア コミュニケーションの達成度

Part B				Part C				Part D	
No.1	No.2	No.3	No.4	1㊲	2㊲	3㊲	4㊲	意見	理由
48.0%	44.8%	82.3%	52.0%	85.4%	46.1%	52.8%	46.3%	62.3%	59.3%

イ 言語使用



ウ 音声



分析

ア コミュニケーションの達成度

- 自分のしたいことや既に行ったことについて、必要な情報を伝えることができている。
- 自分の意見を、そう考えた理由を具体的な事例を用いるなどして、分かりやすく伝えることができている。
- イラストに描かれた内容を、既習の語彙や表現を活用して伝えることが十分ではない。

イ 言語使用

- 簡単な接続詞を用いて、文を組み立てながら話すことは概ねできている。
- 語彙、表現や文法を幅広く活用した伝え方が十分ではない。

ウ 音声

- Part A では9割以上、Part C では8割以上、Part D では8割程度の生徒が、聞き手が理解できる音声で話すことができている。
- 抑揚をつけた話し方や伝え方が十分ではない。

3 令和4年度の実施状況を踏まえた令和5年度の実施の方向性

(1) 実施状況

- 生徒の「話すこと」の能力を適切に測ることができた。
- 定められた期間中に、受験申込や特別措置などの申請が完了していない生徒がみられた。また、誤った会場に行った生徒や、指定された会場までの交通手段の確保が難しいケースがあった。
- 「他の生徒の声が聞こえた」という報道が一部にあった。
- 機器の不具合に起因する録音不良により、評価の修正を行った。



(2) 令和5年度の実施の方向性

- **一層取り組みやすい問題が出題できるよう、更なる良問を作成する。**
- **生徒、保護者や教員が見通しをもって準備できるよう、受験申込方法や受験会場等について見直しを行うとともに、周知の時期や方法を改善する。**
- **解答に影響を与える事例の報告はなかったが、生徒が、より集中できる受験環境を整備する。**
- **採点方法や点検方法について、常に検証を行い、維持・向上に努める。**

4 令和5年度の実施について

(1) 実施日 令和5年11月26日(日) 予備日：令和5年12月17日(日)

(2) 会場 都立学校、大学、民間施設、都有施設等

※ 実施の概要について、4月中に、中学校を通じて生徒及び保護者に案内

※ 実施に関する詳細な事項は、5月に公表する「実施要項」に記載

Part A

Part A は、全部で2問あります。聞いている人に、意味や内容が伝わるように、英文を声に出して読んでください。はじめに準備時間が30秒あります。録音開始の音が鳴ってから解答を始めてください。解答時間は30秒です。

【No.1】

あなたは留学中です。あなたは近所の図書館で子どもたちに絵本を読んであげることになりました。次の英文を声に出して読んでください。

(準備時間30秒／解答時間30秒)

▶ No. 1

Tom always had his soccer ball with him. He even took it to bed. One day, he put the ball into his bag and took it with him to school. After lunch, he looked in his bag. The ball wasn't there. Where was it?

【No.2】

あなたは英語の授業で、最近経験した出来事について短いスピーチをすることになりました。次の英文を声に出して読んでください。

(準備時間30秒／解答時間30秒)

▶ No. 2

Do you drink tea? You may have seen that there's a new tea shop next to our school. It opened last Saturday. Yesterday, I got some tea at the new shop with my family. It was great. You should try the shop, too!

Part B

Part B は、全部で 4 問あります。質問に答える問題が 3 問と、あなたから問いかける問題が 1 問あります。与えられた情報をもとに、英語で話してください。準備時間は 10 秒です。録音開始の音が鳴ってから解答を始めてください。解答時間は 10 秒です。

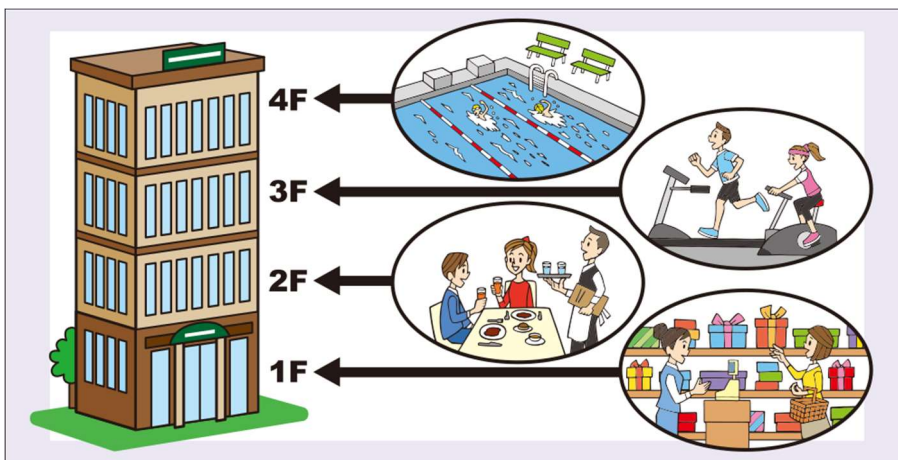
No. 1 と No. 2 では、与えられた情報をもとに英語で適切に答えてください。

【No.1】

あなたは、あなたの家にホームステイに来た留学生と一緒に旅行をしていて、泊まっているホテルのフロアガイドを見ている。留学生からの質問に対して、与えられたフロアガイドの情報をもとに、英語で答えてください。

(準備時間 10 秒 / 解答時間 10 秒)

Question: Which floor is the restaurant on?

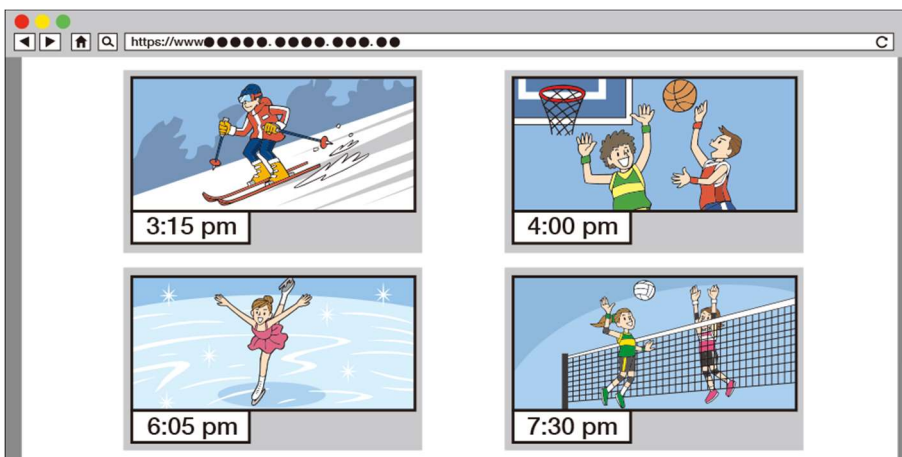


【No.2】

あなたは、留学生の友達とスポーツを観戦するために、スポーツの種類とその開始時間が書かれたウェブサイトを見ている。友達からの質問に対して、与えられたウェブサイトの情報をもとに、英語で答えてください。

(準備時間 10 秒 / 解答時間 10 秒)

Question: Which event will start the earliest?



No. 3 と No. 4 は、同じ場面での問題です。

No. 3 では、質問に対するあなた自身の答えを英語で述べてください。No. 4 では、あなたから相手に英語で問いかけてください。

【No.3】

あなたはアメリカに留学中です。所属している生物クラブの活動で、自分たちで資金を集めて校外で活動を行うことになりました。あなたは今、資金集めの活動が掲載されたチラシを見えています。先生からの質問に対して、与えられたチラシの情報をもとに、あなた自身の回答を英語で述べてください。

(準備時間 10 秒 / 解答時間 10 秒)

Question: There are three activities. Which one do you want to do?



【No.4】

資金集めを終え、校外活動では動物園に行くことになりました。校外活動の案内を受け取ったあなたは、その内容について、案内に書かれていないことで、さらに知りたいことがあります。知りたいことを先生に英語で尋ねてください。

(準備時間 10 秒 / 解答時間 10 秒)

The club is going to visit this zoo.

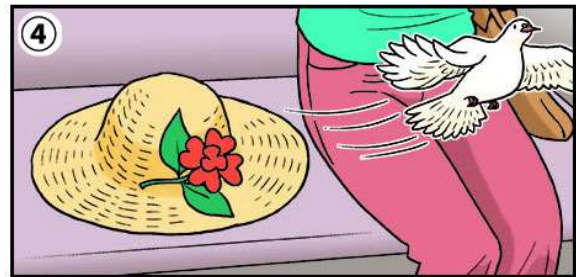
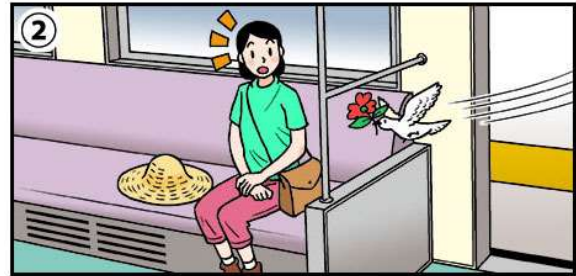


Part C

Part C は、4コマイラストの問題です。これから画面に表示される1コマめから4コマめのすべてのイラストについて、ストーリーを英語で話してください。はじめに準備時間が30秒あります。録音開始の音が鳴ってから解答を始めてください。解答時間は40秒です。このPartには例題はありません。

あなたは、昨日あなたに起こった出来事を留学生の友だちに話すことになりました。イラストに登場する人物になったつもりで、相手に伝わるように英語で話してください。

(準備時間30秒／解答時間40秒)



Part D

Part D は、英語で話される音声を聞いたうえで、質問に対する自分の考えとそう考える理由を英語で述べる問題です。英語の音声は2回流れます。そのあと準備時間が1分あります。録音開始の音が鳴ってから解答を始めてください。解答時間は40秒です。このPartには例題はありません。

海外姉妹校の生徒であるマイクから、ビデオレターで質問が届きました。そこで、あなたは、英語で回答を録音して送ることにしました。ビデオレターの音声を聞き、あなたの**意見**を述べ、そう考える**理由**を詳しく話してください。日本のことを知らない人にも伝わるように説明してください。

(準備時間1分／解答時間40秒)

【英語音声のみ・画面表示なし】

At my school, we can choose different foods for lunch. For example, I had pizza for lunch today, and one of my friends had a hamburger. But I heard that in Japan, students have the same school lunch. In your opinion, which is better for students: eating the same school lunch or choosing different foods for lunch? Tell me why you think so, too. I'm waiting to hear from you!

